

2025年度

第24回 数理工教育セミナー

テーマ：

科目横断・文理融合型教育の展開

ーSTEAM教育、PBL教育と課題探究教育の現在を踏まえてー

日時： 令和8年 2月21日 土 10:20～15:40 (10:00 open)

場所： 金沢工業大学(23号館) および オンライン(Zoom)

参加
費用 無料対象 高等学校教員
教育関係者

近年、情報化社会の急速な発展に伴い、高等教育には『科目横断・文理融合』という新たな視点に基づく展開が求められています。本センターでは、設立以来、『科目横断』や『STEAM教育』の先駆けともいえる「数理工統合教育」を推進してきました。

また、本学では「社会実装型教育研究プロジェクトを実践する情報に強い高度専門人材の育成」を目標に、令和7年度に学部・学科改組を実施し、『科目横断・文理融合』を重視した授業運営が進められています。一方、高等学校においても、総合的探究の時間における主要課題の一つであるSTEAM教育について、科目横断的な取り組みの重要性が高まり、文理融合型教育を視野に入れた探究型授業へと発展しつつあります。

このような背景を踏まえ、今回の数理工教育セミナーが、教育現場における新たな取り組みの一助となれればと考えておりますので、ぜひ多くの方のご参加をお待ちしています。

10:30～10:50

挨拶

金沢工業大学 学長 大澤 敏

午前の部

招待講演

10:55～12:05

社会に求められる文理融合型教育

ー高大で育成する課題解決のための力ー

株式会社進研アド 営業本部大阪支社 支社長 新井 千晶

午後の部

アプリ開発を通して

13:00～13:30

ーSTEAM教育×DXハイスクールの羽咋高校の取組ー

石川県立羽咋高等学校 校長 中川 久仁彦

13:35～14:05

文系生徒が多い学校における理数系科目の挑戦

ー高校1年生向け探究学習「サイエンスQuest!」の紹介ー

北陸学院中学校・高等学校 教頭 岡崎 裕一

14:20～14:50

文理融合に対応したデータサイエンス教育

ープログラミング言語[R]を活用したデータ分析の実践ー

金沢工業大学 数理・データサイエンス・A I 教育課程 教授 西 誠

14:55～15:25

物理と情報の科目横断の取り組み

ー高速度カメラで撮影した自由落下運動のトラッキング解析ー

金沢工業大学 教育支援機構 教授 中村 晃

お申込みは
コチラWEBよりお気軽に
お申込みください。<https://forms.office.com/r/CKHnta1JLH>

申込〆切：2026年 2月 13日（金）



金沢工業大学 数理工教育セミナー 事務局

〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1

MAIL

kit-efc@mlist.kanazawa-it.ac.jp

TEL

076-294-6470